70th Anniversary Arida City

ARIDA 広報ありだ

12 December 2026
No.757



だいすき！有田みかん

◎食べた瞬間、教えたくなる「有田市認定みかん」.....P.2-3
◎「働く」に触れる - 中学生職場体験記 - P.4
◎第34回有田市文化賞受賞者.....P.5
◎第44回紀文まつりを開催しました.....P.12-13

食べた瞬間、教えたくなる

「有田市認定みかん」

12月、いよいよ旬を迎えた有田みかん。市が平成22年度に創設した「原産地呼称管理制度」は、今年で17年目になりました。有田市が設けた厳しい基準をクリアしたものだけが名乗れる「有田市認定みかん」。「こんなにおいしいみかんは初めて」と、全国の皆さんから好評をいただいています。

「おいしい！」の笑顔を求めて

「有田市の魅力をもっと知ってほしい」――そんな思いを胸に、生産者や市職員が県外のイベントや物産展へ。全国の皆さんに実際に味わってもらい、有田のファンを増やすトップセールスの様子をご紹介します。



会場では、実際に商品を手に取っていただいたり、試食していただいたりすることで、市の特産品の魅力を直接感じてもらう機会となっています。

市で生まれる特産品は、生産者や製造者の皆さんの長年にわたる努力の結晶です。歴史や特徴、品質へのこだわりも含めてお伝えすることで、「有田市そのもの」を好きになってもらいたい。これからも全国各地へ出向き、有田市の魅力を全力で届けていきます！

ふるさと創生室
北野（きたの） 遥大（はると）

糖度12度以上 酸度1.0％以下

全国初の「自治体認定フルーツ」である有田市認定みかん。認定されるには、厳格な関門を突破しなければなりません。生産者のたゆまぬ努力と、徹底した3つの審査をクリアすることによって、高い品質が認められています。

ステップ1　園地審査

専門的な知識を持った「みかん委員」と市の職員が一つひとつ園地を直接確認し、みかんづくりにふさわしい園地に整備がされているか審査します。審査基準をすべて満たし、合格した園地のみかんのみが、次の審査へと進むことができます。

ステップ2　品質検査

園地審査に合格した園地からとれたみかんを無作為に抽出し、糖度と酸度を測定します。測定した数値の平均が、「糖度12度以上、酸度1.0％以下」のみかんだけが、最後の食味審査へと進むことができます。

ステップ3　食味審査

パティシエ、ソムリエ、シェフ、バーテンダーなど8名の「食のプロ」により、外観、糖度、酸度、味のバランスなどが厳正に評価され、合否が判断されます。この審査で合格したみかんを、「有田市認定みかん」として認定します。

令和8年度「みかん官能審査委員会」開催しています！

令和8年度はすでに41品が厳しい基準をクリアし、有田市認定みかんとして認定されています。（11月17日時点）

審査委員のコメント

- 審査委員全員が感動するおいしさ
- 皮をむく時から糖分を感じた
- 甘みも、酸味もしっかり感じられる
- 何個も食べたくなる



●第1回みかん官能審査委員会の様子（10月13日「浜のうたせ」にて）

この冬、あなたも有田市認定みかんを味わってみませんか？

生産者が守り抜き、このまちの歴史が育んできた最高の誇り――それが「有田市認定みかん」です。

「浜のうたせ」や産直市場に並ぶ、この自慢の味をぜひご自宅でも。ひとくち食べれば、多くの人に親しまれる理由がわかるはずです。そして、この感動を大切な誰かにシェアしてみませんか。



問　ふるさと創生室　TEL 22-3648

第34回有田市文化賞

この賞は、本市の文化の発展に貢献したと認められる個人または団体に対し、その功績をたたえて市長が表彰するもので、本市における地域文化の向上と振興を図ることを目的に平成５年に制定されました。今回で34回目の表彰となります。

11月10日（火）に表彰式を行い、次の方々を表彰しましたので、ご紹介します。

文化功労賞



山﨑（やまさき）　哲一（てつかず）氏

長年にわたり、郷土に残る文化財や歴史資料の保存及び継承に尽力し、本市の文化財保護に大きく貢献してきた。現在も有田市文化財保護審議会委員として文化財の保護に携わり、郷土の歴史と文化を次代へ伝える活動を続けている。

さらに、保管していた須恵器や漁具などを市に寄贈しており、これらの資料は現在、郷土資料館に常設展示され、地域の歴史を伝える資料として活用されている。

平成2年、同じ志を持つ仲間とともに「有田みちくさクラブ」を発足し、案内看板の設置や手作りの地図作成などを通じて、市内外から訪れる人々に有田市の歴史や文化を広く紹介してきた。

さらに、平成元年から所属していた「わかやま絵本の会」では、「有田みかんと紀伊国屋文左衛門」や「いっしょに歩こう 熊野古道」などの編纂（へんさん）に参加し、有田の歴史を後世に伝えることにも力を注いできた。

「歴史や文化財は誰かが残していかなければ、いずれ消えてしまい、忘れられてしまう。有田市にある歴史や文化が失われてしまわないように残していきたい」との思いのもと、郷土の歴史と文化に深い関心と探究心をもって向き合い、資料の保存と活用、その普及と継承に取り組んできた歩みは、有田市の文化財保護及び郷土の歴史・文化の継承に大きく寄与している。







文化奨励賞



生駒（いこま）　ノリヨ（のりよ）氏

華道は古遠州流、茶道は表千家に精通している。

華道においては、21歳から代稽古を始め、24歳で師範を取得した。

花本来の姿を生かすことを大切にし、季節の草花をはじめ、自ら育てた植物を取り入れるなど、豊かな感性を生かした創作活動を続けている。

また、箕島駅構内の展示スペースでは、ボランティアとして持ち回りで花を生け、駅を訪れる方々に日常の中で華道に親しむ機会を提供している。

茶道においては、礼儀作法や相手を敬う心を日常生活でも実践するとともに、後進の指導に当たっては、技術の習得にとどまらず、物事を継続することの大切さを伝えている。

これまで華道・茶道において指導した生徒は、１００名を超えている。

長年の活動を通じて培われた師、友人、弟子との深い絆は、文化祭をはじめとする地域活動における協力にも結び付いている。

さらに、茶道・華道を通じて身につけた知識や技術、そして人とのつながりを「自分の宝物」と語る。

長年培ってきた技術や礼儀作法を礎に茶道・華道の普及と後進の育成に努めるとともに、地域文化の振興と伝統文化の継承に長きにわたり貢献している。





「働く」に触れる　－中学生職場体験記－

10月6日から8日まで、有和中学校の２年生が、市内の事業者などの協力を得て職場体験を行いました。

有田市役所での3日目は、経営企画課で広報紙の記事作成を体験しました。インタビューのコツを学んだ後、質問を考え、体験した仕事についてお互いにインタビューに挑戦。また、一眼レフカメラに初めて触れ、写真撮影も行いました。

伝えたいことを言葉にする難しさに戸惑いながらも、過去の広報紙を参考にしたり、追加の質問で話を深掘りしたりするなど、真剣に取り組む姿が見られました。

以下の記事は、職場体験で生徒たちが自ら取材し、記事にまとめたものです。



記者　上野山（うえのやま）龍人（りゅうと）さん



未来へつながる職場体験

有和中学校２年生が「総合的な学習の時間」の中で、自分の将来を見つめ進路を考えていく機会として、職場体験を実施しました。

市役所ふるさと創生室では、事業所に行って PR 用の写真撮影をして、SNS に投稿する文章を作っていました。体験した福井さんは「SNSをあまり使ったことがないが、過去の投稿を参考にすることで自分にもできて楽しかった」と話してくれました。



記者　福井（ふくい）暖翔（はると）さん



みんなの知らない裏舞台

10 月に有和中学校 2 年生による「職場体験」が行われました。４名の中学生は、市民会館や MifroM（みふろむ）のほか、事業所など、様々な場所を見学・体験しました。

体験した石井さんは「市役所は人々のために様々な取組をしていることが分かった。紀文ホールの裏側や照明等を調整する部屋を見学できておもしろかった」と話し、普段できないことができたことに対し、興味が湧いていた様子でした。



記者　石井（いしい）青羽（あおば）さん



盛りだくさんな３日間

有和中学校の２年生が３日間の職場体験を行いました。

２日目の図書館での体験では、本の貸し借りや配架を頑張っていました。体験した上野山さんは「本の整理をするのが楽しかった。本の番号の意味を知ることができて勉強になった」と話してくれました。

貴重な体験は、生徒たちにとって働くことの意義や喜びを学ぶ大変有意義な機会となりました。

職員からのメッセージ

職場体験を通して、働くことの大変さや楽しさを感じてもらえたでしょうか。
今回の経験を、これからの学校生活や将来を考えるきっかけにしてもらえたらうれしいです。

Arida Information
～有田市からのおしらせ～



人口・世帯数
【令和８年11月１日現在】

人口　24,343人（前月比-16人）
男　11,596人　女　12,747人
世帯数　11,554世帯

おしらせ

第47回危険業務従事者叙勲受章者
瑞宝双光章（警察功労）
大西（おおにし） 和文（かずふみ） 氏
瑞宝単光章（警察功労）
谷中（たになか） 幸広（ゆきひろ） 氏
令和８年秋の叙勲受章者
瑞宝双光章（社会福祉功労）
福島（ふくしま） 佳世子（かよこ） 氏
おめでとうございます。

年末年始のごみの持込みについて

年末年始のごみ収集は、特別収集体制で実施します。令和９年のごみ出しカレンダーをご確認のうえ、お間違いのないようご注意ください。

ごみの持込みは、年末年始に混雑しますので、お早めにお持込みください。

問 生活環境課 TEL 22-3565

ごみの種類	持込み先	年末最終日	年始開始日（R9）
燃えるごみ・粗大ごみ・その他の不燃物	環境センター TEL 52-5384	12月30日（水）15時まで	1月4日（月）8時30分～
プラスチック ビン・缶・ペットボトル	有田再生資源協同組合 ㈱古勝 ・古備工場 TEL 52-2002 ・本　　社 TEL 63-1131	12月28日（月）17時まで	1月5日（火）10時～
（資源ごみ）新聞・雑誌・段ボール・古布・古着	清掃センター TEL 82-5747	12月29日（火）12時まで	1月4日（月）8時30分～
ごみの種類	**回収申込み先**	**受付最終日**	**受付開始日（R9）**
粗大ごみ	清掃センター TEL 82-5747	12月23日（水）17時15分まで	1月4日（月）8時30分～

年末年始のトイレの汲み取り

申込み先　各清掃業者
※年末年始は混雑が予想されますので、各清掃業者にお早めにお申込みください。

問 生活環境課 TEL 22-3565

年末年始の状況

■市役所・市立病院・保健センター等
12月29日(火)～令和９年１月３日(日)は業務を休業します。休業中は、婚姻、出生、死亡などの戸籍の届出に限って、市役所警備室（市役所１階駐車場入口）にて受付します。
※市立病院での緊急時の診察等については TEL 82-2151までご連絡ください。

問 総務課 TEL 22-3746

■有田地方休日急患診療所
診療日　12月30日（水）～令和９年１月３日（日）
時間　10時～16時（受付は15時30分まで）
診療科目　内科・小児科
※混雑のため電話がつながりにくくなります。ご了承ください。

問 有田地方休日急患診療所 TEL 52-4882

後期高齢者医療制度に加入されている皆様へ

11月下旬から12月上旬にかけてジェネリック医薬品を使用した場合で、１か月の自己負担額が200円以上軽減される可能性がある方を対象に「ジェネリック医薬品使用促進のお知らせ」を送付しています。

患者負担の軽減や医療保険財政の安定化のため、ジェネリック医薬品の使用をご検討ください。



※ジェネリック医薬品への切り替えを強制するものではありません。
※お薬によっては、ジェネリック医薬品への切り替えができない場合もあります。かかりつけの医師または薬剤師にご相談ください。

問 和歌山県後期高齢者医療広域連合 TEL 073-428-6688

マイナンバーカード 受取・更新のための休日開庁

日時　12月13日（日）８時30分～12時
対象　マイナンバーカードの受取をされる方、電子証明書の更新のお知らせが届いた方
持ち物
【マイナンバーカードの受取】
①交付通知書（はがき）
②通知カード
③住民基本台帳カード
④本人確認書類
⑤マイナンバーカード（更新等の場合）
※②③はお持ちの方のみ
【電子証明書の更新】
①電子証明書の有効期限通知書
②マイナンバーカード
③本人確認書類（暗証番号をお忘れの方）
※住所変更などの手続きはできません。

★マイナンバーカードの申請サポートも実施中！
申請がまだの方もぜひご利用ください。



問 市民課 TEL 22-3561

健診はもう受けましたか？

実施日①　令和９年１月24日（日）８時～９時受付
申込み　令和９年１月４日（月）まで
実施日②　令和９年２月14日（日）８時～９時受付
申込み　令和９年１月25日（月）まで
場所　保健センター
※無料で受診できます。
※事前に予約が必要です。電話またはインターネットよりお申込みください。
※お申込み人数によっては受付時間を分けてご案内する場合があります。

■特定健診・30代健診
対象　今年度30～74歳の市国保加入者
内容　問診・診察・身体測定・血圧測定・尿検査・心電図・血液検査
※特定健診とは…自覚症状のない生活習慣病のサインを早期に発見するための健診です。

■がん検診
対象　今年度40歳以上になる市民
※受診できる検診は、がん検診受診券に記載しています。
内容　胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・肝炎ウイルス

■後期高齢者医療の健診
対象　後期高齢者医療保険加入者
内容　問診・診察・身体測定・血圧測定・尿検査・心電図・血液検査
※お電話で保険年金課へご予約ください。
※受診の際は、ピンク色の後期高齢者医療の健康診査受診券が必要です。

国民年金

■お忘れではありませんか？ 年金生活者支援給付金の請求手続
令和８年４月１日時点で年金を受給中の方で、新たに給付金を受け取ることができる方には、日本年金機構から請求書が届いています。
※請求書を提出しないと給付金は受け取れません。すでに受給中の方は手続き不要です。
※令和９年１月４日（月）必着で請求書を提出してください。期限を過ぎると、請求した月の翌月からの支払いとなります。お早めに請求書をご提出ください。

問 給付金専用ダイヤル TEL 0570-05-4092

■社会保険労務士による年金相談
日時　令和９年１月７日（木）10時～15時
場所　市役所４階会議室
※事前にご予約をお願いします。

申・問 和歌山西年金事務所 お客様相談室 TEL 073-447-1660

スマホとマイナンバーカードで自宅からe-Tax！

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」から、スマートフォンで所得税などの申告書を作成し、マイナンバーカードを使用してオンラインで提出ができます。

マイナポータル連携を利用すると、給与情報や医療費、ふるさと納税などのデータを一括取得し、確定申告書の該当項目へ自動入力ができます。
※マイナポータル連携を利用するにはマイナンバーカード読取対応のスマートフォンが必要です。

■e-Taxを利用するメリット！
○税務署に行かずに自宅から24時間いつでも申告できます。
※メンテナンス時間を除く。
○受信通知からいつでも申告内容を確認できます。
○寄附金受領証明書などの添付書類は、記載内容を入力・送信すれば提出・提示が不要になります。
※法定申告期限等から5年間、税務署から書類の提出や提示を求められることがあります。
○自宅からe-Taxで提出された還付申告は、早期に還付されます。

問 湯浅税務署 TEL 63-5403

令和８年度
固定資産税（第３期）
国民健康保険税（第６期）
後期高齢者医療保険料（第６期）
介護保険料（第６期）
納期限は12月25日（金）です。

令和９年度から土地の課税面積を見直します

市では、平成６年度から地籍調査を実施し、土地面積の正確な把握に努めてきました。

これまで、地籍調査で面積が増加した土地については、調査前の面積に据え置いたまま固定資産税を課税する措置をしてきました。このたび、市内全域での調査が完了したため、令和９年度からは、地籍調査後の正確な面積（登記面積）での課税へと見直します。

土地の面積が増加した方

課税対象となる面積が増えるため、固定資産税が増額となります。

ご理解をよろしくお願いいたします。

今回の見直しの対象外となる方

以下に当てはまる場合は、すでに正確な面積で課税しているため、今回の見直しによる変更はありません。

・地籍調査の結果、土地の面積が減少した場合
・地籍調査後に売買等を行っている土地

問 税務課 TEL 22-3582

源泉徴収票のみなし提出の特例が始まります！

令和９年１月１日以降、市区町村に「給与支払報告書」を提出した場合には、税務署に「給与所得の源泉徴収票」を提出したものとみなされます。これにより、税務署提出用の「給与所得の源泉徴収票」を作成し、提出する必要がなくなります。

給与支払報告書の提出は、eLTAX を利用すると、複数の市区町村に一括して提出することができ、大変便利です。

※従業員の方へ交付する源泉徴収票は、引き続き、作成・交付義務がありますのでご注意ください。

■従業員の方にもメリットがあります！

事業者の方が、eLTAX で給与支払報告書を提出することで、従業員の方が所得税の確定申告書を作成する際に、マイナポータル連携を利用すると、給与情報を申告書の該当項目へ自動で入力することができ、従業員の方にもメリットがあります。

問 湯浅税務署 TEL 63-5403

令和９年度償却資産の申告は１月中に

問 税務課 TEL 22-3584

■償却資産とは・・・

土地・家屋以外の事業用資産（構築物、機械、備品など）のことです。償却資産の所有者は、毎年１月１日現在の資産状況等を市に申告しなければなりません。

※前年と変更がない場合でも、必ず毎年申告してください。

申告方法　税務課へ申告書を提出（郵送可）

※令和８年度分を申告された方には書類を送付します（12 月中旬発送予定）。
※初めて申告される方にも、税務課までご連絡いただければ書類を送付します。
※税の特例を申請する場合は、その申告書をあわせてご提出ください。

受付期間　令和９年１月４日（月）～２月１日（月）まで（郵送必着）

太陽光発電設備を設置している方へ

太陽光発電設備（太陽光パネル）の多くは事業用資産に分類され償却資産の申告が必要です。個人が住宅用に設置したものでも売電している場合は、事業用資産となります。下の表で申告対象かご確認ください。

設置者	太陽光発電設備	
	10 キロワット以上	10 キロワット未満
個人（住宅用）	発電量の全量または余剰を売電する場合は事業用資産となり、申告対象	償却資産申告の対象外 ※取得額を経費としている場合は申告対象
個人（事業用）法人	事業用の資産として、売電の有無にかかわらず、申告対象	

※売電収入は、その所得額を申告する必要があります。所得金額が 20 万円以下の給与・年金所得者であっても、市税申告が必要です。
※償却資産の申告対象外としている設備は、経費に計上できません。

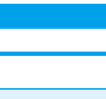
イベント

ほのぼのステーション

12月は母子保健推進員さんによるクリスマス会です。

ハンドベルの演奏やペープサート（紙人形劇）、おもちゃづくりなど、赤ちゃんと一緒に楽しい時間を過ごしませんか？

日時 12月16日（水）10時～11時
場所 保健センター
対象 市民で生後2か月頃～1歳2か月頃までの赤ちゃん
持ち物 母子手帳、赤ちゃんのおでかけセット
※事前の申込みは不要です。
申・問 保健センター TEL 82-3223



ココロつなぐ映画鑑賞会

日時 令和９年１月30日（土）12時30分開場 13時開演
場所 市民会館 紀文ホール
内容 映画上映会「栄光のバックホーム」
障がい福祉サービス事業所による商品の販売があります。
※入場無料。
※入場整理券が必要です。
整理券配布場所 市民会館・市役所人権啓発係・市内各隣保館
※お一人2枚まで
整理券配布日 12月11日（金）9時～
※一時保育（無料）あり



募集

「有田市子育てガイドブック」の有料広告掲載を募集します！

子育て支援事業の一環として、子育て情報誌「有田市子育てガイドブック」を株式会社サイネックスと協働で発行し、子育て世代を中心に配布します。

冊子には、妊娠期から学童期までを対象とした市の行政情報、子育てに役立つ情報等を掲載します。必要な方の手元に届くよう、妊娠届の際や各種窓口手続き等で配布する予定です。

また、本誌の発行費用について、株式会社サイネックスが募る企業・事業者の広告掲載で賄うことにしています。そのため、12月頃から市内の事業者を対象として、株式会社サイネックスが有料広告の掲載をお願いすることがあります。

この事業は、市民サービスの向上と、子育て環境の充実、地域経済の活性化を目的としていますので、皆さまのご支援とご協力をお願いします。

問 【広告について】
株式会社サイネックス阪和支店
TEL 073-432-6308
【ガイドブックについて】
保健センター TEL 82-3223

自衛官等の募集

募集種目 ２等陸海空士、高等工科学校生徒（一般）、対象は1歳～小学2年生（先着6名）
※受験資格や試験期日、受付期間など詳しくはお問い合わせください。
申込み期限は1月22日（金）まで
問 市民課 TEL 22-3558

■学生モニター募集中！

自衛隊イベント等を通じ、広報活動に学生ならではの意見をお寄せください。
対象 中・高・大学生、専門学校生、予備校生
問 自衛隊和歌山地方協力本部 有田募集案内所 TEL 82-6631

LINE
Instagram
YouTube

市政の最新情報や魅力を各種ＳＮＳで発信中！
フォローをよろしくお願いします！

図書館通信

有田市図書館　℡ 82-3220

図書館のイベント

◆読聴読聴音読会（大人向け）

12/23（水）14 時～
場所 市民会館 1 階 第 2 会議室
内容 声を出して脳を元気にしませんか？
※定員 15 名
※申込み受付中

◆アリッサのおはなしかい
（乳幼児～就園前くらい）
R 9．1／7（木）　10 時 30 分～

◆あかちゃんタイム（毎週木曜日）
12/17、24、R 9．1／7
9 時 30 分～ 12 時

12 月、1 月の図書館休館日

毎週火曜日、12/28（月）
12/29（火）～R 9．1／3（日）
※年内の最終開館日は 12/27（日）です。
年始は R 9．1／4（月）から開館します。
★休館に伴い、12/14（月）～ 12/27（日）の貸出は、お一人合計 15 点までに変更します。
（視聴覚資料・雑誌は、あわせて 5 点まで）

PICK UP

★メリクリ DX ！ 2（5歳くらいから）



日時 12 月 12 日（土）13 時 30 分～
場所 市民会館第 1 会議室
内容 ①電子図書館の絵本の読み聞かせ
②映画「はたらく細胞特別編」（約 25 分）
③創作紙人形劇「クリスマスをわすれたサンタさん」

★新着図書紹介

「みちひらきのおかげ犬」　谷 瑞恵（たに みずえ）／著　出版　小学館



飼い主に代わってお伊勢参りをするおかげ犬「シラタマ」は、旅の途中で行き場のない思いを抱えた人々と出会う。
犬と人たちとの交流を描いた温かくも切ない物語。

「パンどろぼうとさすらいラーメン」



柴田（しばた） ケイコ／著　出版　KADOKAWA
とっても寒い“ぶるぶるじま”にやってきたパンどろぼう。パン作りをはじめますが、窯が壊れてしまいました。困っているところへさっそうと現れたのは…。
「パンどろぼう」シリーズ第 8 弾！

市民会館イベント情報

市民会館　℡ 82-2626　詳しくはこちら▶▶

★ダンスアートグループ XTRAP(エクストラップ)

その一瞬を見逃すな！世代を超えて楽しめる光と影のパフォーマンス。
CM やミュージックビデオの振り付けも手掛ける、世界中で話題になったグループが有田で圧倒的な世界観を魅せます。

日　時　令和 9 年 2 月 7 日（日）
13 時 30 分開場／14 時開演（約 70 分）
【全席自由】入場無料（整理券が必要です）
配布場所　市民会館
※インターネットからも整理券の申込みができます。



代表作：指の万華鏡



★長谷川義史（はせがわよしふみ）絵本ライブ in 有田

日　時　令和 9 年 1 月 24 日（日）　12 時 45 分開場／13 時 30 分開演（約 90 分）
【全席自由】入場無料（整理券が必要です）

Hospital Topics ～有田市立病院～

問 市立病院 ℡ 82-2151

日時		担当科
12/29（火）	8：30～17：30	救急総合診療科
	17：30～翌 8：30	救急総合診療科
12/30（水）	8：30～17：30	耳鼻咽喉科
	17：30～翌 8：30	耳鼻咽喉科
12/31（木）	8：30～17：30	内科
	17：30～翌 8：30	内科

日時（R9）		担当科
1／1（金）	8：30～17：30	内科
	17：30～翌 8：30	内科
1／2（土）	8：30～17：30	内科
	17：30～翌 8：30	内科
1／3（日）	8：30～17：30	内科
	17：30～翌 8：30	内科

■年末年始の診療体制について
年末年始の外来診療は休診となりますが、左記の体制で救急対応を行います。急病時等、ご相談ください。

無料そうだん

■市民法律相談　※予約制
日時　12/15(火)・1/19(火)　13 時～ 16 時 20 分
場所　市役所 4 階第 5 会議室
※弁護士は月替わり
※定員 10 名
問 市民課　℡ 22-3561

■行政相談・人権相談
日時　12/10(木)・1/14(木)　13 時 30 分～ 16 時
場所　市民会館　楽屋 A・B
総務大臣から委嘱された 2 名の相談委員が行政相談を、また、下記の人権擁護委員が人権相談を担当します。
（12 月）濵部忠男（はまべただお）・髙垣明子（たかがきあきこ）
（ 1月）上野山俊顯（うえのやまとしあき）・橋本訓祐（はしもとくにすけ）
※敬称略
問 市民課　℡ 22-3558



■教育相談
日時　平日 9 時～
場所・問　教育委員会
℡ 22-3758

■青少年相談
日時　平日 8 時 30 分～
場所・問　青少年センター
℡ 0120-783-782・82-3591

■家庭児童相談
日時　平日 9 時～ 16 時
場所・問　家庭児童青少年相談室
℡ 82-3711

■消費生活相談
※電話相談可
日時　毎週月曜日　13 時～ 16 時
場所・問　産業振興課
℡ 83-0225

令和 9 年有田市はたちのつどい

日時　令和 9 年 1 月 10 日（日）
受付　13 時～
開式　13 時 30 分～
思い出給食会　15 時頃～
場所　市民会館
対象　平成 18 年 4 月 2 日～平成 19 年 4 月 1 日までに生まれた方
※10月末の時点で、本市に住民登録のある対象者には、はがきで開催案内を送ります。
※市外に住民票を移している方も参加できますので、参加を希望する場合は、インターネットよりお申込みください。
※思い出給食会に参加希望の方は、インターネットよりお申込みください。
申込み期限は 12 月 15 日（火）まで

詳しくはこちらから



市外在住の方はこちらから

思い出給食会に参加希望の方はこちらから

問 生涯学習課　℡ 22-3761

第44回　紀文まつり

市制施行70周年記念

10月24日（土）と11月1日（日）の2日間、第44回紀文まつりを開催しました。天候の影響により、2日目は延期開催となり、一部催しも変更しましたが、市制施行70周年を記念した500機のドローンショーと3,000発の花火が有田の夜空を彩りました。2日間で市内外から過去最多となる約45,000人の方々が来場され、市内はたくさんの笑顔にあふれました。

紀文まつりの様子を有田市公式YouTubeで紹介しています！ CHECK!

地域の声を、まちの力に

7月～10月

市では、まちづくりの方向性を市民の皆さんと共有し、地域の声を今後の市政に生かすため、6つの団体等と市政報告会を開催しました。玉木市長からは、人口減少や少子高齢化など市の現状や、長期総合計画に掲げる5つのまちづくり目標について説明し、意見交換を行いました。

参加者からは、有田市をより良いまちにするために必要なことや、自分たちにできることなどについて、さまざまな声をいただきました。

市では、これからも地域の声を大切にし、市政に生かしていきます。





詳しくは
こちらから





中学生議員 市政に提案

10/29(木)

有和中学校の生徒12名が「中学生議会」で議員役を務め、一般質問を行いました。

郷土愛や地方自治への関心を高めることを目的としたもので、令和3年以来5年ぶり、通算10回目の開催です。

教育やまちづくり、防災対策などについて、中学生ならではの視点で質問や提案がありました。

雑賀（さいか） 昊（そら）さんは少子化対策について質問し、議会終了後は「市のためにできることを僕たちも考えたい。市の誇りを周りの人に伝えたい」と話してくれました。

こどもスマイル12月生まれ

元気いっぱいのお子さんを紹介します！

2月生まれのお子さん（就学前）募集中!
氏名、生年月日、住所、電話番号、メッセージ（50字以内）を添えてお申込みください。
※応募多数の場合は抽選　※宛先は裏表紙参照
申込方法/郵便・メール・持込
締切/12月末日
こちらからも申込みできます! →



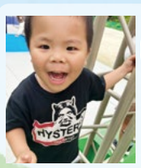
玉置（たまき） 詩乃（しの） ちゃん（2歳）
いつもニコニコ癒しのしのちゃん❤️
これからいっぱいおしゃべりして、にいねえにもまれて大きくなってね。



吉田（よしだ） 凪岐（なぎ） ちゃん（2歳）
なぎちゃん２歳の誕生日おめでとう🙂
いっぱーいおっきくなってね🥰💕



古川（ふるかわ） 明日咲（あすさ） ちゃん（3歳）
あすさちゃん３歳のお誕生日おめでとう🎁
ヤンチャで可愛く毎日にこにこで楽しいです❤️



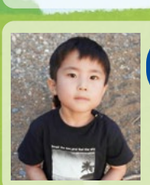
由良（ゆら） 聖真（せいま） ちゃん（4歳）
お誕生日おめでとう🙂
泣き虫だけど何事も諦めない所が大好きだよ❤️
これからも元気にいっぱい遊ぼうね‼



中本（なかもと） 樹星（きら） ちゃん（5歳）
樹星お誕生日おめでとう❤️
物知りでおちょけな樹星が大好き❤️
いつも笑顔いっぱいで皆の癒しだよぉ😍



土井（どい） 柊翔（しゅうと） ちゃん（6歳）
６歳のお誕生日おめでとう。
にこにこ笑顔でこんなに大きくなりました。
来年からは小学生。頑張ろうね‼



中本（なかもと） 愛空（のあ） ちゃん（6歳）
愛空お誕生日おめでとう❤️
いつも元気で笑顔いっぱいの愛空が大好き😍これからも塾にダンス頑張ろね❤️

「ものづくり」から有田の未来を考える

11/3(火・祝)

オークワ箕島店で、「未来をつくる！わくわくものづくりフェス」を開催しました。楽しみながら地域のこれからについて考える機会になるよう、海洋堂とのコラボ「みかん恐竜」の色塗りや、廃食油を活用した石けん作り、ゲームを使ったまちづくり体験を実施しました。

こどもたちの真剣に取り組む姿や親子で楽しむ様子が見られ、「楽しかった」との声が多く寄せられました。







有田みかん 採って測って学ぶ

11/4(水)

糸我・田鶴・初島小学校の3年生の児童44名が、糸我町の農家の畑で合同のみかん収穫体験を行いました。有田むきやみかんの歴史、収穫方法等を教わった後、実際に収穫して糖度を測定。果実の大きさやマルチの有無による糖度の違いを確かめました。

「かたくて難しい」「楽しい」と声を上げながら取り組み、質問の時間にはみかんづくりについて次々と手が挙がるなど、熱心に学びを深めました。

宮原から未来へ

11/7(土)

宮原小学校跡地複合公共施設「MifroM（みふろむ）」で、オープニングイベントを開催しました。当日は、コミュニティセンターや地区体育館、令和9年4月に開園予定の認定こども園で内覧会やさまざまなイベントを実施。イベント広場では、地域の皆さんによるステージショーも行われ、会場は多くの来場者の笑顔であふれていました。

これまでこどもたちが過ごしてきた場所が、これからはこどもから大人まで、誰もが集い、つながる場所へ。MifroMが地域の新たな交流拠点として輝き、多くの人に親しまれる場所になることを目指します。

宮原小学校の児童にご協力いただき、内部の様子を有田市公式YouTubeで紹介しています！









広報ありだ 12月号　2026年12月1日発行
編集・発行　有田市経営企画課

〒649-0392　和歌山県有田市箕島50
tel 0737-83-1111　fax 0737-82-1725
Email joho@city.arida.lg.jp
URL https://www.city.arida.lg.jp/



想いをつなぐ
持続可能な未来へ

感謝を力に、ともにつくる有田の未来

師走を迎え、朝夕の冷え込みも一段と厳しくなってまいりました。昼夜の寒暖差を受け、世界農業遺産に認定された段々畑のみかん山は鮮やかな山吹色に染まり、まちは活気に満ちています。

11月1日、宮原小学校跡地に複合施設「MifroM（みふろむ）」が供用を開始しました。認定こども園、コミュニティセンター、地区体育館が一体となったこの施設は、地域の皆様が活用方法や目指す姿を考え、その思いを生かして整備したものです。こどもから高齢者まで、市内各地の皆様が世代や地域を超えて集い、学び、支え合う交流拠点として、皆様とともに育ててまいります。

また、市制施行70周年の紀文まつりも、多くの皆様の力によって心に残る祭典となりました。有田みかんの収穫期に、有田が最も輝く姿を感じていただきたいとの思いから、例年とは異なる10月の2日間開催といたしました。

初日の市民ミュージカル「ときじくのかぐのこのみ～有田みかんの伝説～」では、高校生をはじめ小・中学生が、演技、歌、踊りに懸命に挑み、有田みかん450年の歴史と先人の思いを堂々と表現してくれました。そのひたむきな姿と心を打つ舞台からは、ふるさとへの誇りが次の世代へ確かに受け継がれていることを感じました。

大雨により延期となった2日目も、皆様のご理解と関係者のご尽力により、11月1日に開催することができました。夜空を彩ったドローンショーと花火は、70周年の節目を市民の皆様と祝う、忘れがたいひとときとなりました。

MifroMも紀文まつりも、行政だけで実現できるものではありません。有田の活気の礎である有田みかんも、農家の皆様が450年もの長きにわたり、守り、育て、つないでこられた歴史の上にあります。市民、事業者、行政が思いを共有し、知恵と力を持ち寄るとき、まちは大きく前へ進みます。

こうした有田の歩みを支えてくださるすべての皆様に、心より感謝申し上げます。その力を未来へつなげながら、ともに汗をかき、こどもたちがふるさと有田市に誇りを持てるまちを築いてまいります。そして、誰もが「有田で暮らしてよかった」と感じられるまちを、皆様とともにつくってまいります。

有田市長　玉木　久登



広告　市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。　より良い広報づくりのため、皆様のご意見ご要望を経営企画課へお寄せください。

VEGETABLE OIL INK
この広報紙は地球環境保護のために、植物油インキを使用しています。